

学校評価のねらい

子どもの豊かな学びと育ちを実現するために、学校と家庭・地域が双方向の信頼関係のもとに情報や課題意識を共有し、改善するために学校評価を行う。その際には、「自ら振り返り、互いに高め合う」視点で評価を行い、その結果をもとに現状を把握し、成果や課題を分析していく。それらを学校だよりやHPで公表し、学校の説明責任を果たすとともに学校改善に活かしていくことがねらいである。

		評価の検討と実施	学校運営協議会	公表の時期と方法
中 間	4	教育指導計画書の作成	第1回学校運営協議会 理事会	学校教育方針を紙面発信
	5	運動会（任意アンケート）		評価年間計画をHPに公表
	6	学校評価の提案 評価項目の検討 休日参観	第2回学校運営協議会 理事会 第1回企画推進委員会	
	7	保護者アンケート 児童アンケート 個人懇談会		
	8	自己評価の実施 評価結果の分析 改善策の検討		
	9			
	10		第3回学校運営協議会 理事会（学校評価委員 会）による評価の実施 （学校関係者評価）	学校だより・HPで結果・ 改善策を公表
	11	学芸会（任意アンケート）		
	12	個人懇談会 保護者アンケート 児童アンケート 自己評価の実施		
	1	評価結果の分析 改善策の検討	第4回学校運営協議会 理事会（学校評価委員 会）による評価の実施 （学校関係者評価）	
年 間	2			学校だより・HPで結果・ 改善策を公表
	3	次年度の方針の共通理解	第5回学校運営協議会 第2回企画推進委員会	